広報
おおたま 12月

発行所　福島県安達郡大玉村玉井字星内70　大玉村役場　　編集責任　総務課　☎(0243)48-3131

大玉村のホームページ／http://www.vill.otama.fukushima.jp

村の人口
11月末日現在

面積　79.46㎢

		対前月比
男	4,226人	−5
女	4,308人	−13
計	8,534人	−18
世帯数	2,474戸	＋2

欅（たすき）に思いをこめて！

第24回ふくしま駅伝　～１区 安藤美香選手～

第24回ふくしま駅伝
～村の代表として誇りをもって～

11月18日、午前７時40分の号砲とともに「第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）」がスタートしました。

今年は51市町村が参加し、白河～福島の16区間（96.5km）で多くの応援を受け、力の限り熱戦が繰り広げられました。

また、「悪天候に負けず良く頑張った」と武田悦子ふくしま駅伝大玉村実行委員長よりねぎらいの言葉があったとおり、選手は村の代表として、持てる力を出し切り、多くの皆さんに感動を与えてくれました。

第24回ふくしま駅伝
（大玉村データ）

- ◯**総合順位：47位**（昨年43位）
- ◯**村の部：８位**（昨年８位）
- ◯**タイム：６時間08分14秒**
  （昨年６時間00分14秒）

解団式であいさつする伊藤秋義監督
～思うような順位ではありませんでしたが、
今年は新戦力が育ちました～

９月15日から16日に行われた
スポーツパーク桧原湖での合宿
毎週火曜日と土曜日には大玉中学校グラウンドを中心に練習を重ねてきました。

スタート
白河市総合運動公園
1区 安藤美香 選手
サンフレッシュ白河
2区 菅沼 匠 選手
泉崎さつき公園
3区 本田 久 選手
矢吹町役場
4区 小沼 健 選手
鳥見山陸上競技場
5区 八木田僚 選手
須賀川市役所
6区 伊藤秋義 選手
ゼノアック日本全薬工業
7区 渡辺 丈 選手
開成山陸上競技場
8区 遠藤秀也 選手
行健小
9区 三瓶史花 選手
日和田平成記念郡山こどものもり公園
10区 菊地健也 選手
白岩屋商店
11区 根本里奈 選手
(株)イイジマ
12区 武田智道 選手
二本松市役所
13区 武田将英 選手
安達支所
14区 小沼 俊 選手
松陵中学校
15区 鈴木蘭樹 選手
福島大学
16区 菊地吉幸 選手
ゴール
県庁

～皆さんの声援を受けて大玉路を力走する
11区根本里奈選手～

～沿道の皆さんから大きな声援をいただきました。～

～第11中継所に張られた横断幕！～

～１日消防団長を縁に、根本選手の応援に駆け付けた
大玉村消防団の皆さん～

～アンカーとしてラストスパート！
第16区菊地吉幸選手～

新戦力！今年初エントリーの５人！
左から渡辺丈選手、八木田僚選手、小沼俊選手、
武田将英選手、鈴木蘭樹選手、三瓶史花選手

今年も高校生トリオが頑張りました！
左から菅沼匠選手、菊地健也選手、安藤美香選手

村の話題 あっちこっち

大玉村の将来を担う子どもたちの目線で
～第６回子ども議会開催～

～議長を務めた武田将英さん～

11月16日、役場議場において、第６回大玉村子ども議会が開催されました。

今回で６回目を迎える子ども議会は、将来を担う子どもたちの意見を村政に生かし、村や村議会の役割に理解を深めてもらうことを狙いとして3年に1回開かれています。小学６年生８名と中学２年生４名の12名で構成され、議長は大玉中2年の武田将英さんが務めました。

～質問をする子ども議会議員～

浅和村長が挨拶を述べた後、通常の議会と同じ手順で進められました。一般質問には10人が登壇し、それぞれの視点で質問がされ、村当局から答弁がなされました。

また、傍聴には村民の方や村議会議員が訪れ、子ども議会議員と村当局のやり取りに熱心に耳を傾けていました。

○主な一般質問を紹介します。

・室内で遊べる施設や、公園を増やしてほしい。
・村の路線バスの運行本数を増やしてほしい。
・村のおいしいお米や野菜を日本中の皆さんに知ってもらうためには。
・村の伝統や文化を守り、伝えるための組織をつくってほしい。
・村の美しい景観をみてもらうための展望台を設置しては？
・コンサートホールがあったらいいな。
・学校給食のメニューを増やしてほしい。　など

第６回 大玉村子ども議会議員名簿

議席番号	氏　名	学校名	学年	性別	備考
1	渡邊（わたなべ） 悠（はるか）	玉井小学校	6	女	副議長
2	菊地（きくち） 麻友（まゆ）	玉井小学校	6	女	
3	遠藤（えんどう） あかね	大山小学校	6	女	
4	春日（かすが） 七彩（ななせ）	大山小学校	6	女	
5	藤田（ふじた） 優芽（ゆうが）	大山小学校	6	男	
6	高橋（たかはし） 邑弥（ゆうや）	玉井小学校	6	男	
7	次藤（つぎふじ） 里駆（りく）	玉井小学校	6	男	
8	渡邉（わたなべ） 玄空（しずく）	大山小学校	6	男	
9	菊地（きくち） 彩夏（みか）	大玉中学校	2	女	
10	須藤（すどう） 亮（あきら）	大玉中学校	2	男	
11	野内（のうち） 菜生（なお）	大玉中学校	2	女	
12	武田（たけだ） 将英（まさひで）	大玉中学校	2	男	議　長

～議会を終えて、全員で記念撮影～

平成24年度　子どもの人権フォーラムinおおたま2012開催!!

～賞状を受け取る野内聖羅さん～

11月17日、改善センターにおいて平成24年度子どもの人権フォーラム2012が開催されました。

「自分をもっともっと好きになって　そして　光かがやいて」をテーマに、泉崎村立泉崎第一小学校校長芳賀徳也さんにご講演いただきました。

芳賀さんは、ピアノの弾き語りやご自身の体験をもとに、人を愛することの大切さ、すばらしさを話していました。

～朗読する小室桃香さん～

また、村人権作文コンテストの表彰では45名の入賞者が、浅和村長から一人ひとりに賞状が手渡されました。そして入賞者を代表して、特選に選ばれた大山小学校５年の小室桃香さんと玉井小学校５年野内聖羅さんが入賞作品の朗読をしました。

会場には、人権キャラクターのまもるくんとあゆみちゃんも訪れ、受賞者と一緒に写真を撮っていました。

平成24年度　大玉村小中学生人権作文コンテスト入賞者

賞	学校名	学　年	氏　名
特　選	大玉中学校	３年	佐原　惇之介
特　選	大山小学校	５年	小室　桃香
特　選	玉井小学校	５年	野内　聖羅
優秀賞	大玉中学校	３年	尾形　航平
優秀賞	大玉中学校	２年	今野　梨奈
優秀賞	大玉中学校	１年	神野藤　颯汰
優秀賞	大山小学校	６年	中根　みなみ
優秀賞	大山小学校	５年	中塚　絢音
優秀賞	大山小学校	４年	矢吹　穂香良
優秀賞	玉井小学校	６年	渡辺　裕成
優秀賞	玉井小学校	５年	今井　美来音
優秀賞	玉井小学校	４年	黒澤　美咲
佳　作	大玉中学校	３年	緑川　真央
佳　作	大玉中学校	２年	菊地　彩夏
佳　作	大玉中学校	１年	森島　海斗
佳　作	大山小学校	６年	遠藤　あかね
佳　作	大山小学校	５年	鈴木　敦哉
佳　作	大山小学校	４年	大矢　涼
佳　作	玉井小学校	６年	渡邊　鼓
佳　作	玉井小学校	５年	神野藤　悠飛
佳　作	玉井小学校	４年	渡辺　ひかり
入　賞	大玉中学校	３年	後藤　優依
入　賞	大玉中学校	３年	永原　百萌

賞	学校名	学　年	氏　名
入　賞	大玉中学校	２年	野内　亜利紗
入　賞	大玉中学校	２年	笠原　佳乃
入　賞	大玉中学校	２年	齋藤　響
入　賞	大玉中学校	１年	鈴木　海奈
入　賞	大玉中学校	１年	渡辺　理央
入　賞	大玉中学校	１年	渡邉　翔汰
入　賞	大山小学校	６年	坂本　遥香
入　賞	大山小学校	６年	國分　咲衣
入　賞	大山小学校	６年	舘下　楓
入　賞	大山小学校	５年	緑川　颯
入　賞	大山小学校	５年	角田　一希
入　賞	大山小学校	４年	武田　彩香
入　賞	大山小学校	４年	西﨑　真桜
入　賞	大山小学校	４年	福内　將人
入　賞	玉井小学校	６年	武田　友和
入　賞	玉井小学校	６年	鈴木　健流
入　賞	玉井小学校	６年	武田　愛花
入　賞	玉井小学校	５年	鈴木　拓摩
入　賞	玉井小学校	５年	渡邉　歩夢
入　賞	玉井小学校	４年	大内　玲那
入　賞	玉井小学校	４年	押山　奈央
入　賞	玉井小学校	４年	矢野　出竜

～ピアノで弾き語りをする芳賀先生～

～芳賀先生も一緒に記念撮影～

丹伊田水知子さん福島県知事感謝状を受賞
～地域の方々の問題解決や不安解消のため支援～

11月２日、二本松市民会館において「第66回福島県社会福祉大会」が開催され、その席上で大玉村民生児童委員の丹伊田水知子さん（大山字大皿久保）へ福島県知事から感謝状が贈られました。

丹伊田さんは、平成13年から大玉９・10区担当の民生児童委員としてご活躍され、多年にわたる社会福祉の増進に尽力された功績が認められました。

今後も引き続き、高齢者や高齢者夫婦世帯、そのほか様々な問題や不安を抱えている方々の支援にご協力をいただきます。

後藤みづほさん全国社会教育委員連合表彰受賞

後藤みづほさん（玉井字星内）は、15年間にわたり本村の社会教育委員を務められ、社会教育の推進に貢献、その発展に寄与した功績が認められ、一般社団法人全国社会教育委員連合表彰を受賞しました。11月29日には祝賀会が開催され、浅和村長や大玉村婦人会、大玉村磐青の会など多くの関係者からお祝いの言葉が寄せられました。

武田喜市さん福島県統計協会名誉会長賞受賞

11月29日村長より、武田喜市さん（玉井字六角）に福島県統計協会名誉会長表彰の賞状伝達式が行われました。これは、統計調査事務に通算７年以上従事し、統計の普及発展に貢献した方に与えられるもので、今回、これらの功績が認められたため受賞されたものです。今後も更なるご活躍に期待いたします。

佐原孝男さん全国スポーツ推進委員連合30年勤続表彰・日本スポーツ少年団顕彰

佐原孝男さん（大山字新座）が11月29日、公益法人全国スポーツ推進委員連合より、平成24年度全国スポーツ推進委員連合30年勤続表彰を受賞されました。佐原さんは昭和57年から、体育指導委員（現スポーツ推進委員）として活動された功績が認められたものです。また12月4日には、公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団本部長より表彰されました。昭和54年から大山剣士会（現大玉剣友会スポーツ少年団）の指導者として、スポーツ少年団の育成・指導をされた功績が認められたものです。

「平成24年度優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」を受賞

平成21年度より、教育委員会において事業を実施しています「大玉村学校支援地域本部」が、「平成24年度優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」を受賞し、過日、文部科学省にて表彰を受賞してきました。

学校支援地域本部にボランティア登録している皆さんが、漢字や計算プリント学習の丸つけの学習補助や定期的な読み聞かせ、図書館支援、参観日の懇談会時の待機児童の見守りなど地域の力で学校を支えていることが認められたものです。

『図説　大玉の歴史』発刊記念式典開催

11月15日、大玉村農村環境改善センターにおいて『図説　大玉の歴史』発刊記念式典が開催されました。式典に先立ち、発刊に多大なるご尽力をいただき、８月29日にご逝去された故三村達道さんに黙とうが奉げられました。続いて13名の執筆者に対し、大玉村長より感謝状の贈呈が行われました。

また、近世を担当した執筆者でもある菅野与（しげる）さん（本宮市）による『近世の大玉村の人口変遷について』と題した記念講演会も行われました。

～故三村達道さんの感謝状を受け取るマサミさん～

名誉訪問者に決議される ～マチュピチュ区知事より～

平成24年６月20日から30日まで、渡辺左内さんを団長にペルーのマチュピチュ村を訪れた際、初代マチュピチュ村長をされた大玉村出身の野内与吉さんの家族を訪れ、交流したことがきっかけとなり、11月１日に与吉さんの家族の方が来村されました。

その際、マチュピチュ区知事から大玉村長にあてた文書を受け取りました。

内容は、「元村長の野内与吉氏の故郷である大玉村民からの旅行者、野内シーザー良郎氏同行の来訪者を、名誉訪問者とする」というものであり、このことを登記、伝達、保管するというものです。

今回の訪問がきっかけとなり、本村とペルー国及びマチュピチュ村との更なる交流が図られることを期待します。

税金の大切さを学ぶ～玉井小租税教室開催～

12月５日、玉井小学校（松本公秀校長）において、６年生42名を対象に社会の授業の一環として租税教室が行われました。

授業では、税に関するビデオの上映のほか、税金の種類や使い道について、村税務課職員から説明を受けました。また、クイズや１億円分のお札の重さを体験するなど、楽しみながら学ぶことができました。

児童は、「今までは税金についてわからないことがあったけど、今日の授業を受けて、税金の大切さがよくわかりました。」と感想を述べていました。

私たちの身のまわりで役立っている「税の大切さ」をしっかりと学びました。

～説明を熱心に聞く児童たち～

未来への翼　報告会開催

12月６日、平成24年度海外派遣事業「未来への翼」報告会が大玉村農村環境改善センターで行われました。今年度は、本多保夫農業委員会事務局長を団長とし中学２年生37名が、今年で２回目となる台湾へ、７月29日から３泊４日の日程で実施されました。

報告会当日は、教育長の挨拶後、議会議長、ふるさと創生事業推進委員会委員長よりメッセージを頂きました。団員を代表して、荒川 直人さん、安藤 優希さんより、研修で経験した現地学生の交流や、異文化に触れて感じたことなどが報告されました。

～研修の報告をする荒川直人さん～

報告後は、大玉中学校長より講評をいただきました。団員の多くは今回が初の海外研修となり、異文化を肌で感じることができ有意義な研修となりました。

介護講談「ふまじめ介護のススメ」
～平成24年度「介護の日」記念行事～

11月11日改善センターにおいて、女性講談師の田辺鶴瑛さんによる介護講談「ふまじめ介護のススメ」を上演しました。

鶴瑛さんは18歳からこれまでに３回の介護を経験しており、介護者の本音、介護の手抜きのコツなどを、迫力満点の講談で語っていただきました。また娘さんの田辺銀冶さんの古典講談もあり、会場は笑いの渦に包まれていました。最後には、鶴瑛さん母娘がご主人のお父様をユーモアたっぷりに介護している様子をビデオ上映し、終演となりました。

介護のご相談は大玉村地域包括支援センターまで　お気軽に（保健センターとなり）
電話　24－8391（直通）

ＥＭ活性液をプールに!!

～大山小学校～

大山小学校と玉井小学校の５年生が、大玉村商工会女性部員の方と協力し、学校のプールにＥＭ活性液を入れました。

秋にＥＭ活性液をいれることにより、ＥＭ活性液に含まれる微生物がプールのヘドロを分解するため、プールに汚れが付きにくくなり、来年にプールを再開する時の清掃が簡単になります。

大玉村商工会では、環境に優しいＥＭ活性液を無料でお分けしています。利用してみたい方は、大玉村商工会までお問い合わせください。

電話４８－３９３１

～玉井小学校～

いつもおしごとごくろうさまです～勤労感謝の日訪問～

11月23日の勤労感謝の日を前に大山・玉井両幼稚園の園児と、保育所のお友達が来年のカレンダーを届けてくれました。

子どもたちは「毎日お仕事ご苦労さまです。これからもがんばってください。」と手作りのカレンダーをプレゼントしてくれました。

カレンダーは、来年の干支にちなんだ「み」にはり絵したものや、ハートの形に折った折り紙を張り付けたものなど、とてもかわいらしくできあがっています。

１月からは、役場の仮庁舎になっている包括支援センターに掲示しますので、ぜひご覧ください。

～大山幼稚園すみれ組のお友達～

～玉井幼稚園ばら組のお友達～

～村長さんに手渡しました～

～保育所うさぎ組のお友達～

事故撲滅を誓い合う　第23回南達交通安全大会開催

11月10日、本宮市のしらさわカルチャーセンターにおいて、南達一市一村の交通事故の撲滅を目的に「第23回南達交通安全大会」が開催されました。

大会では、交通事故のない安全で安心して暮らせる南達地域を実現するため、地域住民と関係機関・団体が一体となって、交通安全運動を強力に推進していくことを全員で誓い合いました。また、本大会では、交通安全功労者・団体及び交通安全作文コンクールの表彰式が行われました。

◎表彰状伝達

福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰

【交通安全功労者】鈴木　博之

【優良運転者】遠藤　勝男

【交通安全優良学校】大玉中学校

◎感謝状贈呈

前本宮地区交通安全協会副会長　遠藤　文一

～最優秀作文を発表する、菊田　龍さん～

～最優秀作文を発表する、近藤　優衣さん～

◎交通安全作文コンクール

【小学生低学年の部】

最優秀賞	玉井小学校	３年	菊田　　龍
佳　作	玉井小学校	２年	渡邉　陽菜

【小学生高学年の部】

最優秀賞	大山小学校	４年	近藤　優衣
佳　作	大山小学校	５年	青木　夏美

【中学生の部】

佳　作	大玉中学校	１年	渡邊　麻莉果
佳　作	大玉中学校	２年	馬場　将大朗

【一般の部】

優秀賞	大玉村（本宮高校）		厚美　優子

人権作文コンテスト

作品を紹介します～

●特選●

『広めたい「ふわふわ言葉」』

大山小学校5年　小室桃香

最近、私は、いやだなと思うことがあります。それは、「ももちゃんって小さいね。」と言われることです。初めは、「小さくたっていいもん。」と思って、言われても気にしませんでした。でも、何度か言われているうちに、だんだん「身長が低い。」ことを気にするようになりました。そうなると、そのことを言われるのがいやになりました。そして、とても悲しい気持ちになりました。相手は、本当はわる気はないのかもしれないけど、言われた方は、いやな気持ちになってしまいます。

前に先生から、「ふわふわ言葉」を増やして「ちくちく言葉」を減らしていきましょうというお話をしてもらったことを思いだしました。「言われるとうれしくて気持ちがふわっとする。」ふわふわ言葉。「言われると心がちくちくする。」ちくちく言葉。

友達から、「だいじょうぶ。」「すごいね。」というふわふわ言葉をかけられると、とてもうれしい気持ちになります。だから私も友達にふわふわ言葉をかけてあげたいです。

ふわふわ言葉は、まほうの言葉だと思います。だから、ふわふわ言葉が、家庭や学校の中で増えていけば、みんながうれしくなったり、元気になったりすると思います。私が「小さいね。」と言われた、ちくちく言葉。自分が言われていやだと思ったことは、絶対友達にはしないようにしたいです。人が悲しくなったりするちくちく言葉はどんどん減らしていきたいです。

ふわふわ言葉が増えていけば、もしかしたら、今、問題になっているいじめも少なくなっていくかもしれません。いじめはちくちく言葉がどんどん増えていったことが原因になったのかもしれません。

私は、ちくちく言葉をたくさん言われた時や友達が言われている時には、もうがまんができなくて、「何でそんなこと言うの。」と言い返しました。言い返すのは、とても勇気が必要です。ドキドキしました。でも、言った後は、スッキリした気持ちになりました。

私は3人姉弟の真ん中として、お父さんやお母さんに大切に育ててもらいました。そして、周りの友達も大切な家族がいて、それぞれ大切に育てられてきたのだと思います。同じ人間として生まれてきたのだから、みんなが同じように笑顔で生活できなければいけないのではないかと思います。

今、いじめの問題がニュースなどでよく放送されていますが、早く問題が解決されて、みんなが同じく笑顔で生活できるようになったらいいなあと思います。

私は、そんな学校になっていくように「ふわふわ言葉」をこれからも友達にかけていきたいと思います。

平成24年度 大玉村小中学生

～今月は特選の２

●特選●『痛みを感じられる心』

玉井小学校５年　野内聖羅

新聞やテレビなどで大きく取り上げられている「いじめ」。子どもがいじめによって自殺にまで追い込まれてしまうことが増えています。子どもが自殺にまで追い込まれてしまうことは、自殺するしかないほど、希望のない孤立した状態にあったということになるのでしょう。

しかし、私が今まで「いじめ」と無関係だったとは、言い切れません。３年生の時に、友達から、「Ａちゃん来たら逃げようね。」と言われました。まもなく、Ａちゃんが来たので、言われたとおりにいっしょに逃げました。逃げながら振り返ると、Ａちゃんが泣いていました。私は、とても悪いことをしてしまったと思いました。家に帰ってからも心がもやもやしていてすっきりしませんでした。それで、思い切って母に言いました。

「今日、Ａちゃんを無視して逃げたら、Ａちゃん泣いてしまったの。」

母は、とても残念がりました。

次の日、母は、学校の先生にそのことを報告しました。それから、私と母はＡちゃんの家に謝りに行きました。

自宅に帰ると、母は、目に涙をためて教えてくれました。「いじめ」は、力や体の弱い人に暴力をふるったり、困らせたりして、苦しめることだと。私はとても反省しました。

ふざけているつもりで、友達にちょっかいをだしても、された人は、いじめられたと感じたことがあると思います。ちょっとしたことで、いじめられる側にもいじめる側にもなると思います。

いじめから自殺へとつながらないためには信頼関係が大切ではないかと思いました。友達のなかに、知らんぷりをして、関わりを持たないで見ないふりをしている人もいます。その無関心こそが、苦しんでいる人を追い込むのです。そういう状態のときに親や先生や友達のなかに、だれか１人でもいいから、どこかでしっかりとしたつながりを持って支援してくれる人がいれば、自殺は起きなかったと思います。自殺したのは、本当に安心して頼れる人がいなかったのではないかと思いました。また、社会には、弱い立場の人、強い立場の人がいます。差別や偏見があります。自分とちがうからと言って、のけ者にするのはとても悲しい事です。

いじめをなくすための話し合いをして法律を作っても、いじめはなくならないのではないかと思います。１人ひとりの問題として考えなければならないと思います。そして、自分に弱いところがあるように、だれにでも弱いところがあることを分かってあげられるように、他人の痛みを自分の痛みとして感じることができる「心」が大切であると思いました

富岡町コーナー

バルーンであそぼ！　大道芸人タッシー参上

11月５日(月)午前10時から、あだたらつつじ保育施設で、大道芸人タッシーさんによる「バルーンであそぼ！」が開催されました。安達太良応急仮設住宅や近隣に住む子どもやお年寄り約50名が参加し、バルーンやマジックのショーを堪能しました。

この企画は、「平成24年度地域の寺子屋推進事業」で、福島県老人クラブ連合会の主催、大玉村老人クラブ連合と、あだたら子ども劇場の協力で実施されました。タッシーさんは、軽快な音楽にあわせ、バルーンで動物やキャラクターを作り出し、「クリスタルボール」を自由自在に操り、子ども達の視線を釘付けにしていました。ショーの時間は、あっという間に感じられ会場からは終始、歓声が上がっていました。

最後に、喜多方地区老人クラブ連合会の長谷川カネさん(94歳)手作りの「ふくろう(不苦労)のマスコット」、新潟県老人クラブ連合会女性文化部会より「がんばるぞうタオル」が、県老人クラブ連合会、大玉村老人クラブ連合会を通じて、私達の元に届けられました。

この日は、小学生が学校行事の関係で振替休日であったこともあり、イベントをとおして世代間の交流も図ることができました。

フラと大正琴で交流をはかりました　健康サロン

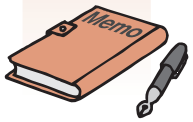
11月の安達太良応急仮設住宅健康サロンでは、大玉村で活動中の「フラダンスサークル」「大正琴愛好会」のみなさんの日頃の練習の成果を披露していただき、交流を図りました。

11月13日(火)午前９時30分から、大玉村のフラダンスサークルの皆さんがダンスを披露してくださり、35名が鑑賞しました。演目の最後には、ダンサーと観客が一緒にフラを踊り交流を図りました。集会所に集った皆さんは、ゆったりと流れるハワイアンの調べと優雅な踊りで、常夏の椰子の木陰にいるように癒されました。

11月19日(月)午前10時から、大玉村大正琴愛好会９名の皆さんによる大正琴の演奏会があり、約30名が鑑賞しました。この日披露された曲は、「荒城の月」「里の秋」「青い背広で」「さざんかの宿」等のお馴染みの名曲で、皆さん、琴のメロディーに合わせ、口ずさんでいました。最後に会場全体で「三百六十五歩のマーチ」の演奏に合わせ大合唱しました。大正琴の音色と楽曲から元気をいただきました。

村長メモ探訪

（11月1日～11月30日）



11月1日（木）
来客　河合氏（庁内）
大玉村表彰式（商工会館）
森林・林業・緑化協会理事会（福島市）
マチュピチュ研修慰労会（村内）

11月2日（金）
定例庁議（保健センター）
炭焼き体験（村民の森）
第66回福島県社会福祉大会（二本松市）

11月3日（土）
あだたら健康マラソン大会（大玉中学校）
『復興ふるさとの森』開会式（県民の森）
大玉村商工会親善ゴルフ大会表彰式（商工会館）

11月4日（日）
消防協会本宮支部秋季消防連合観閲式（村民運動場）
日枝神社秋祭り（村内）

11月5日（月）
秋季消防連合観閲式（村内）
来客　安達広域事務局長（庁内）
来客　三浦氏（庁内）
来客　後藤みづほ氏受賞報告（庁内）

11月6日（火）
来客　東北電力郡山営業所長他（庁内）

11月7日（水）
臨時庁議（保健センター）

11月8日（木）
福島県県下農業委員大会（福島市）
安達管内農業委員懇親会（本宮市）

11月9日（金）
来客　二本松法人会（庁内）
広域定例管理者会議・市町村長会議（二本松市）
来客　陸上自衛隊連隊長（庁内）
来客　増子議員（庁内）

11月10日（土）
玉っ子フェスティバル（玉井小学校）
第23回南達交通安全大会（本宮市）
自治労大玉村職員労働組合結成50周年記念式典（改善センター）

11月11日（日）
東きずな新そば祭り（村内）
介護の日記念行事（改善センター）

11月12日（月）
日本林道協会理事会・総会（東京都）
大玉西部幹線横断道線形説明会（改善センター）

11月13日（火）
ふるさと創生事業推進委員会（保健センター）
福島県社会福祉法人監査講評（総合福祉センターさくら）
来客　日本セルロース（庁内）
猟友会本宮支部総会（本宮市）

11月14日（水）
森林・林業・緑化協会役員会・臨時総会（福島市）

11月15日（木）
来客　にじいろフリーマーケット（庁内）
来客　社会福祉協議会事務局（庁内）
『図説大玉の歴史』発刊記念式典・祝賀会（改善センター）

11月16日（金）
第6回子ども議会（議場）
大山小学校歴代ＰＴＡ会長会総会（村内）
子ども人権フォーラム（改善センター）
一人暮らし老人講話（アットホームおおたま）

11月17日（土）
本宮市文化祭閉会式（本宮市）
ふくしま駅伝応援
ふくしま駅伝大会解団式、懇親会（改善センター）

11月18日（日）
大玉村保育所園児勤労感謝来庁（庁内）
広域行政組合定例議会（二本松市）
来客　森林・林業・緑化協会（庁内）

11月19日（月）
玉井幼稚園勤労感謝来庁（庁内）
自治体フォーラム理事会（東京都）
全国町村長大会（東京都）
県道石筵本宮線踏査（村内）

11月20日（火）

11月21日（水）

11月22日（木）

11月23日（金）
大玉村スポーツ少年団員交流会（改善センター）
第9回ボランティアフェスティバル（総合福祉センターさくら）
大玉村長杯スポーツ少年団バレーボール大会（村民体育館）
スポーツクラブ会員交流会開会式（改善センター）

11月25日（日）
広域行政組合職員表彰式（二本松市）
来客　安積疏水土地改良区役員（庁内）
南達交通対策協議会（本宮市）
商工会運営懇談会（二本松市）

11月26日（月）
農業委員と認定農業者懇談会（アットホームおおたま）
アドバイザー診断講評（総合福祉センターさくら）
国民健康保険運営協議会（村内）
アットホーム運営協議会（アットホームおおたま）
県畜産振興協会理事会
福島県統計功労者表彰伝達
水道事業経営審議会（保健センター）
介護保険運営協議会（保健センター）
全国社会教育委員連合表彰受賞祝賀会（商工会館）

11月27日（火）
12月補正予算査定（庁内）
取材　大月氏（庁内）
来客　富士ピーエス（庁内）
大玉村勤労者互助会総会、表彰式、懇親会（商工会館）

11月28日（水）

11月29日（木）

社会教育事業アルバム

11月中に行われた
社会教育事業を紹介します。

11月８日（木）寿大学『みちのくボンガーズ公演』

～オレオレ詐欺に注意！～

11月17日（土）『わんぱく広場（小学3年生）いわき石炭化石館』

～アンモナイトやコハク作りを体験しました～

11月11日（日）『自然探偵団（災害対応キャンプ）』

～空き缶とティッシュとサラダ油で即席ランプを作りました～

将棋サークル会員募集

自由に将棋を楽しみながら、子どもたちに将棋を教えてみませんか？

会　場：大玉村農村環境改善センター
日　時：1月11日（金）から毎週金曜日。
　　（13時30分から15時頃まで）
対　象：村内在住の方ならどなたでも
申込み：生涯学習課まで電話でお申込みください。

【電話：48－3139】

11月23日（金）『スポーツ少年団団員交流会』

～ドッチビーで交流～

～活動発表をしました～

村民プール再オープン

工事により、休館していましたが、12月３日（月）より再オープンしました。

健康の維持、運動不足の解消など、皆様ぜひご利用ください。

【村民プール：電話48-4082】

文化のつどい『おおたま落語会』

三遊亭兼好

遠峰あこ

出演者：三遊亭兼好・遠峰あこ・春風亭一力
と　き：平成25年１月27日（日）
　　午後２時開演（午後１時30分開場）
ところ：大玉村農村環境改善センター
入場料：500円（小学生以上）
改善センター・ふるさとホール・大山公民館で販売いたします。

★お楽しみ抽選会もあります。

社会教育だより

おおたまスポーツクラブ新聞

第５回スポーツクラブ会員交流会

11月25日（日）第５回会員交流会が開催されました。会員160名が集い、グランドゴルフ、スポーツ吹き矢等、ゲームを行い、お昼には「じんだら会」の協力による新そばと、スポーツ民踊会の皆さんの協力による豚汁等がふるまわれました。

また、太極拳サークルに、日頃の練習の成果を披露して頂きました。先ごろ、郡山市で開かれたスポーツ交流会で披露してきたとのことで、今後ますますの上達が期待されます。

最後に、お楽しみ抽選会が行われ参加者は、景品によって一喜一憂していました。風もなく、天候に恵まれ、会員同士の交流も図られました。

スキー・スノーボード教室のお知らせ

平成25年１月13日（日）と１月20日（日）の２回にわたり、教室を開催します。

13日は箕輪スキー場、20日は安達太良高原スキー場にて、初心者、初級者の為の教室です。小学４年生以上、中学生まで各コース10名限定、申し込みは12月28日（金）までですが、定員になり次第締め切りますので、早めの申し込みをお願いします。

なお、参加料は、２回合計で1,000円（スポーツクラブ会員は無料）です。（レンタル料、リフト料金等は自己負担）

平成24年度第３回ゴルフコンペ終る

11月24日（土）大玉TAIGAカントリーにて、第３回ゴルフサークルによるコンペが行われました。

今回はTAIGA CuPとダブルコンペとなり、スポーツクラブからも39名と、過去最高の参加者となりました。途中しぐれる時もありましたが、風もなく、それぞれ一日を楽しむことができました。

次回第４回のコンペは、２月、勿来TAIGAカントリーで行う予定ですので寒い時期ですが沢山の会員の参加をお願いします。

なお、今回の成績は次の通りです。

第１位 菅野卓也さん、第２位 鈴木福太郎さん、第３位 小椋恵一さん

おおたまスポーツクラブ予定表　2013年１月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 水泳：村プ10：00～11：20
6	7 ヨガ：改セ13：30～14：30	8 バドミントン：村体19：00～21：30	9 卓球：村体19：00～21：00 水中運動：村プ19：00～20：30 太極拳：改セ19：00～20：30 硬式テニス：村テ19：00～21：00	10 吹き矢：改セ13：30～15：30	11 ソフトバレー：村体19：30～21：30 フットサル：村体19：00～21：30	12 水泳：村プ10：00～11：20 料理教室（旬の魚） 定員10名９日迄申込
13 スキースノーボード教室 （箕輪スキー場）	14 ソフトテニス：村体19：00～21：30	15 バドミントン：村体19：00～21：30	16 ヨガ：改セ13：30～14：30 卓球：村体19：00～21：00 水中運動：村プ19：00～20：30 太極拳：改セ19：00～20：30 硬式テニス：村テ19：00～21：00	17 そば打ち：改セ18：30～20：00 （申込は1週間前一人1,000円）	18 ソフトバレー：村体19：30～21：30 フットサル：村体19：00～21：30	19 水泳：村プ10：00～11：20
20 スキースノーボード教室 （安達太良高原スキー場）	21 ヨガ：改セ13：30～14：30 ソフトテニス：村体19：00～21：30	22 バドミントン：村体19：00～21：30	23 卓球：村体19：00～21：00 水中運動：村プ19：00～20：30 太極拳：改セ19：00～20：30 硬式テニス：村テ19：00～21：00	24 吹き矢：改セ13：30～15：30	25 ソフトバレー：村体19：30～21：30 フットサル：村体19：00～21：30	26 水泳：村プ10：00～11：20
27	28 ヨガ：改セ13：30～14：30 ソフトテニス：村体19：00～21：30	29 バドミントン：村体19：00～21：30	30 卓球：村体19：00～21：00 水中運動：村プ19：00～20：30 太極拳：改セ19：00～20：30 硬式テニス：村テ19：00～21：00	31 クラブ運営委員会		

＊村体　村民体育館　　改セ　改善センター
村プ　村民プール
村テ　村民テニスコート　　ゴルフ教室は１月～３月はお休みです。
大公　大山公民館

※　各教室、サークルとも会員証の提示が必要です。

村体２階卓球場は平日19時～21時までクラブ会員に開放
ヨガは１回300円、水泳・水中運動（夜）・太極拳は100円かかります。
チケットは事務局でお求めください。
水中運動、水泳、ヨガ、太極拳は外部講師の指導があります。
詳しくは事務局までお問い合わせください。　TEL：48-3139

おおたまスポーツクラブ事務局：大玉村農村環境改善センター内　☎48-3139　FAX48-3493

のびのび大玉っ子

◇大山小学校◇

《日本の伝統文化に学ぶ》

【華道体験】　平成24年７月11日（水）

佐藤良子さん、伊藤由美子さんを講師にお招きし、６年生が華道体験をしました。花そのものの美しさに、自分の感情や思いを寄せて、自分らしく表現する楽しさと心地よさを存分に感じることができたようです。校舎内に飾られた花の美しさに癒され、全校生と全職員が元気をいただいたひとときでした。

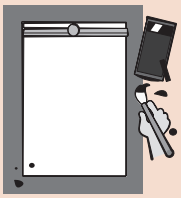
【茶道体験】　平成24年７月13日（金）

根本恵美子さん、渡辺光子さん、登梛ミサ子さん、遠藤ひろえさんを講師にお招きし、大山公民館で茶道体験をしました。社会科の歴史の学習で茶道を大成した千利休を学び、子どもたちの関心も高まる中で行われたこの体験学習。背筋をピンと伸ばし、お茶をいただく子どもたちの姿は、凛としてとても大人びて見えました。

ふるさとホール通信

筆に新年の願いをこめて！

今年も、新年二日の事始めに『書き初め会』を開催します。
1、日　時　１月２日(水)　午前９時30分～
2、場　所　当ホール２階
3、対　象　小学生３・４年生
4、定　員　男女各５名　計10名
(定員になり次第締め切り)
5、申込み先　『ふるさとホール』
詳しくは、ふるさとホールまでお問い合わせください。



楽しい昔の遊びで、元気な正月！

“正月の昔遊びに集まろう”を企画しました。
1、日　時　12月23日(日)　午前10時～午後12時
2、場　所　ふるさとホール
3、室内の遊び　○福笑い　○かるた　○綾とり
○べった(めんこ)　○おはじき
○ビー玉　○けん玉　○だるま落とし
4、**無料**　どなたでも大歓迎
5、**準備は必要ありません。**
※これ以外にご存知の室内遊びがありましたら是非ご連絡ください。

小正月『団子さし』！

小正月の年中行事再現『だんごさし』を下記により開催します。ぜひご来場ください。
1、年中行事再現　『団子さし』
2、公　演　大玉村指定無形民俗文化財　『本揃田植え踊り』
3、日　時　１月13日(日)　午前10時から
4、場　所　ふるさとホール　『古民家』
5、対　象　**無料**　どなたでも参加できます。
6、主な内容
⑴美味しい　団子つくり団子さし
⑵『本揃田植え踊り』公演
7、その他
⑴詳細は、ポスター・ちらしをご覧ください。

～昨年の『本揃田植え踊り』の様子～

懐かしい弁士つき活動写真がやってくる!

昔懐かしい活動弁士の活動写真がやってきます。
1、日　時　２月17日(日)　○午後１時30分開場　○午後２時開演
2、場　所　ふるさとホール〝古民家〟
3、演　目　(二本立て他)　⑴“瞼の母”主演 片岡千恵蔵　山田五十鈴
⑵“チャップリンの放浪者”
4、入場料　○大人　800円　○高校生以下　500円

正月の縁起物の展示をしています！

正月の縁起物には昔からいろいろありました。当館では下記の期間展示し皆さんにとって明るく幸せな年になりますようにとの願いをこめて展示します。ご来館の折ご覧ください。
1、展示期間　12月26日(水)～１月９日(水)
2、展示予定の主な縁起物
○羽子板　○破魔弓矢　○宝船　○熊手　○お札　○年縄
○門松　○干支　○ダルマ　この他多数
縁起物から明るい年が迎えられるといいですね。

皆さんの気持ちを大切に！

今年もでっかい贈り物“カレンダー”をいただきました。

～「お仕事ごくろうさまです」温かいカレンダーをいただきました。～

～温かい心のこもったカレンダーをありがとうございます。～

お知らせ！（12・1月）

○お正月は、どこのご家庭も里帰りや学校の冬休み等で賑やかなことと思います。ぜひ皆さんお揃いでお越しください。
○正月を迎える準備もできました。
○年末及び年始の休館日をお知らせします。
※天皇誕生日23日(日)は開館　　※12月24日(月)は休館
※12月29日(土)から１月３日(木)までは休館　　※１月４日(金)からは平常通り

『新しい年が、ご家族皆様にとって良い年でありますようにお祈りいたします。』

関東あだたら大玉の会通信

風評被害の早期根絶を願って

関東あだたら大玉の会
神奈川県川崎市在住
遠藤　修
（大山字高久出身）

10月27日第16回あだたらの里フォーラムがアットホームで開かれました。

今年のテーマは『絆』で、観光のPRや農産物の販売について、どうアイデアを出し実行すべきかが真剣に話し合われました。

その中の1つに私が発言した放射能による風評被害の早期根絶について、会長から文書にして知らせてはという要望がありましたので、その要約を記すこととします。

既にご存知のように、昨年3月の福島第一原発の水素爆発によって90万テラベクレル（ソ連チェルノブイリの6分の1）という膨大な量の放射性物質が放出され、原発に近い所では強制避難、遠い所では外遊びの制限や農産物などの出荷制限につながりました。

放射線は目に見えないところから『福島』と聞いただけで物を買ったり旅行するのをやめてしまう、いわゆる『風評被害』が発生し、農業、漁業、旅館などの関係者を困らせています。原発の廃炉は40年かかると云われており、早急にこの風評被害を根絶しなければなりません。それには放射性物質や放射線の実体を生産者はもとより、全国民が正しく理解して正しく恐れることに尽きるのです。

そこで大玉村の農産物は本当に怖いのでしょうか。お米を例にとると今年の3月までは1kgあたり500ベクレルが出荷制限の値でした（4月1日から5分の1の100ベクレルとなりました）。

具体的な例を挙げましょう。以前の基準の1kg500ベクレルの食品（お米でも野菜でも）を1日に1kg食べたとすると、その被曝量は0.007ミリシーベルトとされています。

この値を身近な病院で使われるCTスキャンと比べると、CTスキャンを1回受けると6.9ミリシーベルトを被曝しますので、6.9を0.007で割ると985回、つまり2.7年間毎日500ベクレルの食事を食べ続けて、はじめて1回のCTスキャンを受けた人と同じ被曝量になるのです（新基準の100ベクレルでは5倍の13.5年間）。

CTスキャンなら平気で受けるのに、何故このような僅かな数値に怯えるのでしょう。それは正しく理解していないからなのです。

むろん不要な放射線は受けてはなりませんが、無用な恐怖も払拭したいものです。

幸いに大玉村ではお米の全袋検査が行われており、私達も現場を見せて頂き更に安心の度を深めた次第です。

参考までに飛行機に乗っても放射線を受けます。東京―ニューヨーク往復で0.2ミリシーベルトを受けるとされています。

村民・会員の皆様にお願い

当会は18年目を迎えておりますが、年々会員が高齢化等で減少傾向が続いております。

会員を増やす対策を講じてはおりますが個人情報規制等により、情報を得ることが出来ず、このままですと会運営に支障をきたす事に成りかねません。会の活動は皆様にご理解頂いていると思いますが、会員あっての活動であり、会員増強が大きな課題となりました。

10月27日訪問し、定例のフォーラムを開催いたしました。フォーラム中で、浅和村長はじめ、ご出席いただいた皆さんに、当会の支部会員になって頂き、関東方面在住の親族、知人のご紹介、支援をお願い致しましたところ、皆様から、ご理解をいただきました。

今後、地元支部会員増強にも力を入れ、交流を深め、会員相互の有意義な運営をしていきたいと思っておりますので皆様よろしくお願い致します。

関東あだたら大玉の会　会長　髙島　姜

健康福祉だより ～すこやか～

ノロウイルスに注意しましょう！

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。

ノロウイルスは手や指、または食品を介して経口で感染し、人の腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者などでは、重症化したり、吐物を気道に詰まらせてしまい死亡することがありますので特に注意が必要です。

また、ノロウイルスについてはワクチンがなく、治療は点滴などの対処療法になりますので、予防対策を徹底しましょう。

【ノロウイルスによる感染性胃腸炎】

《症　　状》：おう吐、下痢・発熱（２～３日程度続く）

《潜伏期間》：通常24時間～48時間

※おう吐や下痢の症状がある場合は、早めに受診しましょう！

《感染経路》

①患者の吐物、ふん便を介しての二次感染

②人から人への飛沫感染

③調理を行う人が感染しておりその者を介して汚染された食品を食べた場合

④汚染された二枚貝やその他の食品などを、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合

ノロウイルス予防４カ条

ノロウイルスは食品中では増えず、人の腸管内のみで増えます。そのため、おう吐物やふん便を介した二次感染によって、周囲の人に移す危険性があります。**予防するには、清潔を保つことと食品を十分に加熱することが基本です。わずかなウイルスの付着で感染するので、特に抵抗力の弱い子どもや高齢者は、患者の近くや患者の使ったものに近づかないようにしましょう。**

食品対策　生ものを食べるのを極力避け、85℃で１分以上加熱しましょう。

手 洗 い　ウイルスを洗い流すため、調理の前後やトイレ、おむつ交換、ペットをさわった後などは必ず石けんでよく手を洗いましょう。

衛生管理　吐物などで汚染された場所や掃除器具は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）で消毒しましょう。

汚物処理　おう吐物、ふん便を処理する時はマスクとプラスチック手袋を着用し、周りを汚染しないように処理しましょう。

子育て応援事業『さくらカフェ』
(2012年12月17日から2013年１月までの予定表)

◎開設日(毎週火・木・土)午前10時～午後１時まで　◎場所　西部ふれあいセンター
８月から平成25年３月まで会場が「西部ふれあいセンター」に変更となりました。
※お子さんをお持ちの方は、いつからでも利用できます。

12月	火	木	土
	18日	20日	―
１月	火	木	土
	15日、22日、29日	10日、17日、24日、31日	12日、19日、26日

※平成24年12月22日～平成25年１月８日までは、年末年始のお休みといたします。

◎12月、１月のスペシャル活動日

月	日	曜日	時　間	内　容	会　場	講師等
1	17	木	10：00～12：00	健康相談	西部ふれあいセンター	
	24	木	10：00～12：00	伝統食調理実習(節分料理)	西部ふれあいセンター	食改推進員

※講師等の都合により日程が変更になる場合があります。

●16日には、総選挙が行われ、国の「新しい体制」が出来ました。新しいというのが正確かどうかはそれぞれに見解がありそうですが、とにかく変わりました。自分たちが政治に何を期待したのか、その期待に政治は答えてくれるのか、いずれ最大で4年間の信任を国会議員に与えました。●福島は間もなく原発事故から２回目の年の瀬と正月を迎えます。多くの県民が故郷を離れて除夜の鐘を聞いています。年末恒例の紅白歌合戦も何もなかったかのように今年も行われます。当たり前の年の瀬です。しかしテレビは当たり前でも、避難者や放射線に脅かされている県民には、今年の年の瀬も異常な年の瀬です。●12月に入って大学生の就活が解禁されました。雪が舞い散る中、大学3年生たちが企業説明会に走り、何社も面接を受けます。現在大学4年生の就職内定率は、10月末で63.1％と前年度を3.2ポイント上回り、リーマンショック以来の最悪は脱出したといわれますが、来春就職を希望する4年生、55万6千人のうち未だに15万7千人が内定を得ていません。後輩の３年生も加わり、厳しい就活がまだまだ続きます。高校生の内定率は、9月末現在で41％です。岩手県、宮城県、福島県の東日本大震災被災３県では、復興需要で前年より数ポイント上昇していますが、希望職種に就職できるのはなかなか容易ではありません。●かわいい子どもたちが、どれだけ自立して自分の道を開けるのか。子どもがやりたいことは何なのか。そして社会が子どもたちを受け入れてくれるのか。子どもの成長とともに親の悩みも深くなります。子どもたちに手の届く未来を準備していくことは大人の責任です。●正月２日に見る夢は「初夢」といわれます。「一富士、二鷹、三茄子(なすび)」は吉兆の夢。茄子は「成す」に通じるとか。吉兆といえば、茶柱や八並びの数字もありますが、どうせ気休めと考える人は、「運は天に任せろ」ですか。自棄(やけ)はいけません。吉兆は「目標と努力」がすべてというと「努力」が一番嫌いという子どもたちが増えているそうです。楽しい努力はないかもしれませんが、一歩一歩という言葉もあります。

※利用に関するお問い合わせは、大玉村社会福祉協議会(６８－２１００)又は健康福祉課(４８－３１３０)までお問い合わせ下さい。

介護保険運営状況報告

○要介護(要支援)認定者数(H24.10月末現在)　(人)

	被保険者数	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
第１号被保険者	1,974	12	16	56	50	52	62	44	292
65歳以上75歳未満	778	1	4	1	6	1	7	3	23
75歳以上	1,196	11	12	55	44	51	55	41	269
第２号被保険者		0	2	1	2	1	1	2	9
総　数	1,974	12	18	57	52	53	63	46	301

○サービス項目の前年比較(H24.10月審査分)

	平成23年10月	平成24年10月	比較
居宅介護(介護予防)サービス給付費	10,411,379円	17,764,248円	170.6%
地域密着型(介護予防)サービス給付費※1	1,695,168円	1,569,528円	92.6%
施設介護サービス受給付費	21,730,743円	23,235,435円	106.9%
高額介護(介護予防)サービス費	606,152円	671,163円	110.7%
高額医療合算介護(介護予防)サービス費	― 円	― 円	―
特定入所者介護(介護予防)サービス費※2	1,427,270円	1,680,720円	117.8%
審査支払手数料	43,120円	44,250円	102.6%
給付費総額	35,913,832円	44,965,344円	125.2%

※1 グループホームです。※2 施設介護サービス利用者で所得段階に応じ減額されている食費・居住費分をさします。

おしらせの広場

ご寄付ありがとうございます

大玉村へ

鈴木一守様（大玉村）より　三十万円
にじいろフリーマーケット実行委員会様（大玉村）より　一三、七二一円

大玉村社会福祉協議会へ

大玉中学校生徒会様より　ブルーレイレコーダー
二本松・安達地区労福協会長佐藤敏幸様より　三万円
菊地繁子様（大玉村）より　三四、四六九円
大内謙一様（大玉村）より　十万円

斎藤良夫ふるさと美術展

～画業50周年記念油彩・水彩展～

大玉村名誉村民　斎藤良夫先生の画業50周年を記念してふるさと美術展が開催されます。

日時：平成25年２月６日（水）～12日（火）
10時から18時

場所：大玉村農村環境改善センターホール
入場無料

「大玉村教育フォーラム2012　Part2」　開催のお知らせ

◇日　時　平成25年1月27日（日）　午前9時15分～11時30分
◇場　所　大玉村農村環境改善センター
◇テーマ　「大玉の子どもの現実をみつめ、子どもに『生きる力』を育む」
◇参加費　無料

家庭や地域で抱えている、子ども達に関わる問題を少しでも解決できればという思いから開催します。

このフォーラムは、おおたま学園コミュニティ・スクール委員会が自分達で内容を考え、準備し、運営にあたります。小グループに分かれて家庭や地域に求められていることをみんなで話し合います。ざっくばらんな四方山（よもやま）話に花を咲かせに来ませんか？

※詳しくは後日配付のチラシをご覧ください。

写真コンテスト作品募集「大玉の“絆”」

写真コンテスト作品募集

【テーマ】大玉村で撮影された「絆」をイメージする写真を募集します。大切な人や家族、友人など人と人との「絆」を募集します。
【応募締切】平成25年１月31日（木）（当日消印有効）
【応募規定】・【応募方法】・【応募条件】
企画財政課までお問い合わせください。
【賞】◎最優秀賞　１点…３万円
○優秀賞　数点…１万円
○入　選　数点…５千円
【応募先・お問合せ先】
大玉村役場　企画財政課 企画商工観光係　☎24-8136

平成23年度写真コンテスト最優秀作品

※応募要項は、大玉村役場、大玉村農村環境改善センター、プラント５大玉店等にも置いてあります。

《応援リレートーク》　がんばれ!! 大玉村消防団

元団長
伊藤　善三さん

●消防団に入ったきっかけは

消防団の法被へのあこがれとかっこよさに魅了され早く入団したかったです。早く入団したくて、冗談で先輩に早くやめるように言ったこともありました。結局、自分が入団したのは30代でした。

●一番心に残っていること

団長になったとき、全団員と酒を酌み交わしたいと思っていました。団長を辞める年の秋に、村のポンプ操法大会を行いました。この年は、稲刈り時期が長雨の影響で遅れ、大会の時期に重なってしまいました。農繁期でも、各分団は一番を目指し練習に励み、大会はすべてが僅差の高成績に終わることができました。どんな状況でも団員は乗り越える力があると感じました。反省会は改善センター体育館で行い、このとき念願であった全団員と酒を酌み交わすことができました。団員一人ひとりにお酒をついでまわり労をねぎらいました。団員からついでもらった178杯のお酒の味は格別でした。

●消防団活動でよかったことは

身も凍る寒さのときの火災が思い出されます。茅葺きにトタン屋根をかぶせた家の火災では、水が火点に行き渡らず、双方向から水をかけあってしまい、水をかぶった団員たちの法被は次々に凍りました。「法被を取り替えてこい」というと、団員たちは「大丈夫です」といって、絶対に管そうを離そうとしません。団員の心意気に感動しました。消防団とは、各団員にそこまでやらせる何かをもっており、組織の中で最も強力な組織だと思っています。

●若い消防団員へのメッセージは

消防団にはボランティア精神の真髄があります。自分ができることを考え、実行してほしいです。小さいことでも何でも、地域のためにやっていることが、後々は自分のためになってきます。消防団に入っていることを誇りに思って、その時々に全力投球してほしいです。

●最後に一言

団長の時の信念は、「頂点は低く、底辺は広く」でした。一人が十歩進むより、各団員皆が一歩でも半歩でも進んでもらえば団の向上につながると考えていました。各人が消防技術をしっかりと習得し、地域に貢献できるようにがんばってください。

＊＊＊おおたま学園コミュニティ・スクール委員会便り

11月15日(木)いわき芸術文化交流館アリオスで開催された「地域とともにある学校づくり推進協議会」へコミュニティ・スクール委員や保護者合わせて９名で参加しました。大山小学校長と地域コーディネーターが大玉村のこれまでの取り組みを発表しました。福島県内ではこれから導入しようとする自治体が多いためか会場からたくさんの質問を受けました。

火事を防ごう！防火の総点検で！

全国で約５万件の火災が発生し1,766人の方が亡くなっています。火災を起こさないためにも特に次のことを注意しましょう。

・料理中にコンロから離れる時は火を止める
・ストーブや火の近くに洗濯物や燃えやすいものを置かない
・家電裏やコンセント付近のホコリやごみを掃除する
・火の始末はしっかりと行う
・家の周りには燃えやすいものを置かない

火災は「ちょっとなら」と油断してしまうと発生します。
身近なことからでも、ひとつひとつ実行し、「消すまでは 出ない行かない 離れない」を心掛け、家庭内の総点検をしましょう。

国民年金の第一号被保険者の皆様へ

国民年金基金制度のご案内

・国民年金基金は、自営業、農業などの国民年金の第一号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。
・加入できるのは、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方です。
・加入は任意で、色々な年金のタイプから現在の状況や将来設計にあわせて選ぶことができます。
・年金受給前や保証期間内にお亡くなりになった場合、ご家族に一時金が支払われます。（保証がないタイプの年金もご用意しています）
・掛金は全額社会保険料控除、受け取る年金は公的年金等控除の対象になり、税制面で優遇されます。

■国民年金基金についてのお問合せ先
福島県国民年金基金　0120−65−4192
〒960−8043　福島市中町１番19号　中町ビル５Ｆ　http://www.fnpf.or.jp/

― お知らせ ―

行政書士無料相談会の開催

村では福島県行政書士会の協力により、村内在住者を対象に無料相談会を開催いたします。遺言・相続関係、土地建物関係、離婚関係、債権・債務関係など幅広い分野について専門家による相談が可能です。
なお、相談料は無料ですのでこの機会に、気軽にご相談ください。また、開催日時等は下記のとおりです。

月　日	相談時間	会　場
平成25年 1月10日(木)	9：00～ 12：00	保健センター ２階会議室

相談時間の予約もできます。

ご希望の時間をお知らせください。なお、希望時間に添えない場合や、相談内容等により時間が多少変更になる場合もありますので、ご了承ください。
相談内容等個人情報は守秘義務により守られます。
なお、予約しないで当日直接お越しいただいてもかまいません。

お問い合わせ：総務課情報広聴係　電話24−8135(直通)

住宅の二重ローンでお困りの方へ

福島県では、東日本大震災で住宅に損害を受けた方の生活再建を支援するため、住宅の二重ローンに対する利子補給を行います。

被災程度、債務残高や借入額等、補給を受けるためには条件がありますので、詳しくはインターネット検索サイトで「福島県　二重ローン」と検索するか、県建築指導課にお問い合わせください。

【連絡先】福島県土木部 建築指導課　024-521-8184

残った天ぷら油の再利用について

村では、捨てられる天ぷら油の有効利用を推進しています。各公共施設に回収コンテナを置いておりますので、揚げかすを取り除いた油を油の入っていた容器に移し替え持って来て頂きます。

回収コンテナ設置場所	保健センター、包括支援センター、両公民館、福祉センターさくら、あだたらの里直売所 ※役場の改修が終われば役場にも回収コンテナを設置します。

集められた油は、燃料に変わります。この燃料はディーゼルエンジンで使用することが出来ます。この回収と燃料への変換、燃料の提供は、二本松市の菊の里が行っています。近隣の飲食店や事業所からも油の提供があります。

廃棄物の削減とその再利用により、経費削減の効果を期待しています。公用車燃料への利用拡大を図りますが、回収量の確保も重要です。少しの量でも多くの方々が取り組めば大きな成果になりますので、ご協力をお願いいたします。

残った油を油容器に移し替えます。予め、揚げかすを取り除き油容器に入れないような工夫が必要です。

回収コンテナ
（保健センター、両公民館他に置いてあります）

廃食用油を燃料に走る公用車
（教育委員会所有車）

～もとみやクリーンセンターのごみ処理業務休業のお知らせ～

年末年始の休業と焼却炉の定期点検による休炉です

年末年始のごみ処理休業は、
平成24年12月29日(土)午後から平成25年１月３日(木)まで

焼却炉の定期点検によるごみ処理休業は、
平成25年２月14日(木)から平成25年２月16日(土)

これらの期間は、ごみステーションの回収業務及びもとみやクリーンセンターの自己搬入受付はありませんのでごみを出さないようにしてください。

また、２月中は個人搬入の受入れを休止します。ペットの処分は予めもとみやクリーンセンターへ(電話33－5499)連絡をして運ぶようにしてください。

なお、震災により廃棄物の発生量が増えております。安定した施設の運転やごみ処理経費の軽減のため、更なるリサイクルや減量化に取り組むようお願いいたします。

役場後ろのごみステーションです。左が水曜日、右が木曜日の排出状況です。
リサイクルやごみ分別の徹底、ルールとマナーを守り排出してください。

●●●大玉村職員の給与等について●●●

先の９月定例議会において認定されました平成23年度の一般会計のうち、職員給与等の概要と本年度の職員給与の状況、併せて職員定員管理の状況についてお知らせいたします。

これは、給与や職員数の状況をお知らせすることにより、行政の透明性を高め、皆さんの行政への理解や協力を得るために公表するものです。

(1)人件費の状況(一般会計決算)　(千円)

歳出額	人件費	割合(%)
4,937,252	873,313 (521,668)	17.7 (10.6)

(　　)は、職員給与費です。

(2)職員給与費の状況(一般会計決算)　(千円)

職員数	給与費			計	1人当たり給与費
	給料	職員手当	期末勤勉		
89	335,631	61,866	124,171	521,668	5,609

(3)職員の平均給料月額(平成23年12月現在)

区分	職員数	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	89	336,300	45.00
技能労務職	－	－	－

(4)経験年数別給料月額(一般職)

区分	経験10年	経験15年	経験20年
大学卒	(※)	(※)	331,850円
高校卒	(※)	307,533円	(※)

(※)対象者がゼロか僅少のため、平均値を求めていない。

(5)一般行政職の級別職員数(平成23年12月現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職名	主事 教諭	主任主事 主任教諭	係長 主査	課長補佐	課長	参事	
職員数	5	2	55	10	15	2	89
構成比	5.6	2.2	61.8	11.3	16.9	2.2	100.0

(6)職員の初任給(平成24年４月)

区分	大学卒	高校卒
一般行政職	175,100円	142,500円
技能労務職	―	137,200円

(7)期末・勤勉手当の支給割合(平成24年４月)

支給月	６月	12月	３月	計
期末手当	1.225	1.325	―	2.55
勤勉手当	0.675	0.675	―	1.35

(8)職員数の推移　(※ 特別職以外の全職員の状況です。なお、条例上の職員定数は116人です。)

区分／部門	職員数　(各年の４月１日の状況)						
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
議会	2	2	2	2	2	2	2
総務	24(派遣2)	26(派遣2)	23(派遣1)	24(派遣1)	23(派遣2)	23(派遣1)	22(派遣1)
税務	7	7	7	6	6	6	6
農林水産	10	10	10	11	11	11	10
商工	4	3	3	3	3	2	2
土木	9(派遣1)	6	6	6	6	6	5
民生	16(派遣1)	16(派遣1)	19(派遣1)	17	19(派遣1)	18(派遣1)	17
衛生	7	7	6	6	5	7	7
教育	22	22	22	20	19	20	19
公営企業等	7	7	7	7	7	7	7
合計	108	106	105	102	101	102	97
対前年比	−2	−2	−1	−3	−1	+1	−5

村内の農産物等放射性物質測定結果について

11月１日から11月30日までに測定された農作物等の測定結果は下記のとおりとなります。

測定農産物等	測定検体数	測定結果検体数（セシウム134＋セシウム137の合計値）							
		検出せず(10Bq/kg以下)	11～50 Bq/kg	51～100 Bq/kg	101～200 Bq/kg	201～300 Bq/kg	301～400 Bq/kg	401～500 Bq/kg	501以上 Bq/kg
米(H24.玄米)	2	2							
米(H24.白米)	0								
米(H23.玄米)	3	1	2						
米(H23.白米)	0								
小豆	7	5	2						
芋がら	1	1							
柿	31	23	8						
カブ	1	1							
カボチャ	2	2							
カリフラワー	1	1							
カリン	1	1							
キウイフルーツ	23	8	14	1					
きのこ：いのはな	1						1		
きのこ：クリタケ	3		2						1
きのこ：クリヌキモダシ	1						1		
きのこ：サクラシメジ	1						1		
きのこ：シイタケ	5				3			2	
きのこ：シメジ	3		2		1				
きのこ：ナメコ	4				2		2		
きのこ：ナラタケ	1					1			
きのこ：ナラモダシ	2					1			1
きのこ：ヒラタケ	5		1	2	1			1	
きのこ：マイタケ	1				1				
きのこ：ムキタケ	1		1						
きのこ：ムラサキシメジ	2								2
キャベツ	1	1							
京菜	1	1							
ギンナン	4	3	1						
茎立菜	2	2							
玄ソバ	2		2						
ゴーヤ	1	1							
小松菜	2	2							
米ぬか	1		1						
コンニャク芋	1	1							
ザクロ	1	1							
サツマイモ	2	2							
里芋	3	3							
じゃがいも	5	5							
春菊	1	1							
食用菊	2	2							
大根	27	27							
大根の葉	2	2							
大豆	10	5	5						
タマネギ	2	2							
チヂミ菜	1	1							
漬柿	2	2							
とろろ芋	1	1							
長芋	2	2							
菜種油	2	2							
菜の花	1	1							
ニンジン	7	7							
ネギ	7	6	1						
ハーブ	1	1							
白菜	28	28							
白菜漬	1	1							
ハトムギ	1	1							
ブロッコリー	1	1							
ほうれん草	4	4							
干柿	3	1	2						
干し大根	1	1							
水	1	1							
水菜	1	1							
山タロー	1			1					
ゆず	9	1	7	1					
計	247	169	51	5	8	2	5	3	4

農政課振興係　直通　２４－８１０６　　大玉村役場(代表)　４８－３１３１　内線 ２６３

放射線量定点測定結果

単位は１時間当たりの放射線量（マイクロシーベルト）、測定は屋外、高さは1.0mです。

場　所	測定日・測定値							
	4月27日	5月23日	6月20日	7月20日	8月20日	9月18日	10月19日	11月13日
新栄集会所前	0.62	0.48	0.49	0.38	0.37	0.35	0.35	0.33
馬場桜前	0.36	0.41	0.43	0.40	0.38	0.39	0.38	0.36
沢振生活改善センター入口	0.37	0.39	0.35	0.36	0.35	0.36	0.34	0.34
長井坂	0.40	0.37	0.36	0.40	0.42	0.44	0.46	0.46
大玉８区集会所前	0.29	0.31	0.29	0.30	0.31	0.29	0.29	0.28
大橋（県道T字路）	0.30	0.30	0.25	0.29	0.27	0.26	0.24	0.23
南小屋公園前	0.21	0.32	0.27	0.28	0.27	0.26	0.25	0.25
馬場平集会所前	0.20	0.23	0.23	0.22	0.20	0.24	0.22	0.23
遠藤ケ滝駐車場	0.26	0.29	0.34	0.26	0.25	0.24	0.24	0.25
大山公民館	0.42	0.43	0.41	0.44	0.42	0.43	0.41	0.39
改善センター（駐車場）	0.53	0.26	0.34	0.31	0.30	0.32	0.32	0.32
村民の森	0.51	0.50	0.50	0.49	0.45	0.46	0.47	0.45
大玉村産業振興センター	0.50	0.47	0.45	0.49	0.49	0.50	0.44	0.41
村民体育館前	0.43	0.42	0.43	0.42	0.40	0.41	0.33	0.34
北部ふれあいセンター	0.51	0.50	0.49	0.50	0.47	0.45	0.43	0.43
西部ふれあいセンター	0.30	0.26	0.26	0.28	0.27	0.26	0.24	0.26
東部ふれあいセンター	0.36	0.33	0.31	0.32	0.32	0.33	0.31	0.30
アットホームおおたま	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.14	0.14
大玉村役場駐車場	0.26	0.25	0.26	0.25	0.27	0.25	0.25	0.21

※測定器は日立アロカメディカル（株）製TCS－172B。
※測定値は自然条件（地形や季節など）、地面や周辺の土地用途状況により異なる場合があります。
※村民の森、大玉村産業振興センター、村民体育館、北部ふれあいセンター、西部ふれあいセンター、東部ふれあいセンター、アットホームおおたま、大玉村役場駐車場は定置式測定器の測定値を掲載。

大玉村内保育所、幼稚園、学校等の放射線量測定結果

屋外平均値は地上１ｍ測定値の平均〔平成24年11月19日・20日測定〕　　大玉村教育委員会　大玉村健康福祉課

場　所	室内（1m）	屋外（1m）※平均	場　所	室内（1m）	屋外（1m）※平均
大山幼稚園	0.080	0.202	大玉村保育所	0.090	0.192
玉井幼稚園	0.080	0.126	福祉センターさくら	0.090	0.232
大山小学校	0.070	0.220	改善センター	0.150	0.184
玉井小学校	0.080	0.200	村民運動場	0.100	0.294
大玉中学校	0.090	0.210			

※測定器は日立アロカメディカル（株）製TCS－172B。

飲料井戸水の放射性物質検査のお知らせ

昨年度より実施していた飲料井戸水の放射性物質検査の第1回検査の結果は全箇所で検出下限値以下でした。今後の検査につきましては、電話等による受付となります。検査をご希望の際は、お名前、住所、電話番号、第1回検査の実施有無などをお知らせください。後日採水日を連絡いたします。

なお、検査対象となる飲料井戸水は適切に管理されているものに限ります。汲み上げポンプが稼働し、井戸内部が外部（外気）との接触がないよう蓋などで確実に覆われている状態のものです。

【検査機関】福島県食肉衛生検査所、【検査機器】ゲルマニウム半導体検出装置、【検出限界】1Bq/kg
【結果公表】検査結果は、検出の有無を問わず、採取地点の所在地（小字まで）等公表されます。

郡山北警察署本宮分庁舎からのお知らせ

～安全で　安心な　街づくり～

大玉村内刑法犯発生状況（平成24年10月末現在）

	総数	粗暴犯	暴行	傷害	恐喝	窃盗犯	うち 侵入盗	うち 空き巣	うち 忍込み	うち 事務所荒し	うち その他	非侵入盗	うち 自動車盗	うち 車上ねらい	うち 部品ねらい	うち 自販機ねらい	うち 色情ねらい	うち 万引き	うち その他	その他の刑法犯	うち占脱
平成 24 年 10 月末	42	4	2	1	1	29	5	2	1	1	1	24	1	8	2	0	1	7	5	9	2
平成 23 年 10 月末	26	0	0	0	0	20	3	1	1	0	1	17	1	6	0	2	0	2	6	6	0
増　　減	16	4	2	1	1	9	2	1	0	1	▲1	7	0	2	2	▲2	1	5	▲1	3	2

～ゆっくり　走ろう　大玉村～

大玉村内交通事故発生状況（平成24年11月4日現在）

	人身事故件数	死者数	傷者数
平成24年11月4日現在	33	0	36
平成23年11月4日現在	21	2	25
平成22年11月4日現在	24	0	30

※参考事項
　1　平成24年11月4日現在については、概数です。
　2　平成23年11月当時は、高速道路無料化措置のため、一般道の通行量が減少しています。

本宮分庁舎からのお願い

○車上ねらいが多発しています。
　車の施錠を確実にし、また車内には貴重品等を放置しないようにしてください。
○PM4(ピーエム・フォー)ライトオン運動を実施し、早めの点灯、ライトのこまめな上下切り替えをお願いします。
○速度は控えめにして、ゆとりを持った運転を心掛けましょう。

心　配　ご　と　相　談

1月15日(火)
2月15日(金)　総合福祉センターさくら

※相談受付は、午前９時～正午までです。

総合福祉センターさくら　☎６８－２１１１

今　月　の　納　期

固定資産税	(第３期)
国民健康保険税	(第６期)
後期高齢者医療保険料	(第５期)
介護保険料	(第６期)

・口座振替をご利用の方は残高を確認しましょう
・12月25日までに納めましょう

休　日　当　番　医

	当番医	電話番号	所在地
12月16日	＊土川内科小児科	22-6688	二本松市槻木
	(医)成美会鈴木皮フ科クリニック	22-6877	二本松市本町
	よしだ内科	63-2333	本宮市本宮字一ツ屋
12月23日	＊(医)森小児科医院	22-3215	二本松市郭内
	(医)しかの眼科	62-2520	二本松市油井
	(医)落合会　東北病院	33-2588	本宮市青田
12月24日	(医)ダザイ胃腸科内科医院	22-9255	二本松市表
	(医)青木整形外科医院	22-3103	二本松市榎戸
	＊(医)よしだこどもクリニック	34-6418	本宮市高木
12月30日	(医)慈水会みずのクリニック	23-5158	二本松市根崎
	社会保険二本松病院	23-1231	二本松市成田町
	(医)慈久会　谷病院	33-2721	本宮市本宮字南町裡
12月31日	＊みうら内科クリニック	22-5512	二本松市羽石
	(医)菊慈会きくち整形外科	23-2627	二本松市油井
	池田眼科医院	34-4100	本宮市本宮字仲町
1月1日	野地眼科医院	23-0024	二本松市若宮
	(医)三浦内科医院	23-3883	二本松市亀谷
	＊(医)上遠野内科医院	33-5866	本宮市本宮字荒町
1月2日	＊(医)かさい小児科クリニック	22-8800	二本松市油井
	岩代国民健康保険診療所	56-2461	二本松市百目木
	吉田耳鼻咽喉科	34-1330	本宮市本宮字万世

	当番医	電話番号	所在地
1月3日	＊(医)森小児科医院	22-3215	二本松市郭内
	野地眼科医院	23-0024	二本松市若宮
	(医)国分整形外科医院	33-1088	本宮市本宮字仲町
1月6日	＊(医)佐藤内科胃腸科医院	22-0174	二本松市油井
	本田レディスクリニック	22-0301	二本松市本町
	国保白岩診療所	44-2008	本宮市白岩
1月13日	＊(医)土川産婦人科医院	22-0035	二本松市松岡
	さくらクリニック	62-3931	二本松市藤之前
	(医)慈久会　谷病院	33-2721	本宮市本宮字南町裡
1月14日	＊(医)博愛会　東和クリニック	66-2122	二本松市針道
	(医)安斎内科胃腸科医院	22-3001	二本松市若宮
	いしわたクリニック	63-2826	本宮市荒井
1月20日	＊土川内科小児科	22-6688	二本松市槻木
	ばばクリニック	24-7122	二本松市油井
	(医)渡辺クリニック	34-3311	本宮市高木

（1）午前９時より午後５時までの外来のみ診療。ただし、旧東和町と旧岩代町の医院は正午までの診療となります。
（2）＊印は小児科標榜医療機関。
（3）当番医が変更になる場合もあります。最新の情報は二本松市のホームページでご確認ください。
　HPアドレス：http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/
（4）診療時間は余裕をもって受診してください。

広報俳壇

鈴木萩月選

朴葉味噌焦げる匂ひや秋深かむ
柿崎　鈴木　月
（評）朴葉味噌の焦げる香ばしい匂いに酒もすすむか。

風花やなべて仮設舎軒低し
岩高　吉原瑞雲
（評）厳しい寒さを目前にして心配なのは、暖房設備である。

無住寺の朝や激しく銀杏散る
吉丸山　国分淑子
（評）降る様に散る銀杏落葉。黄金色になった庭、残念なことに無住寺。

遠くより人の声あり今朝の霜
五所宮　柳田亜紀
（評）成る程、遠くの人の声や音がよく透る厳しい霜の朝である。

桐一葉昼月あそぶ風のみち
小次郎内　渡辺民子
（評）桐の一葉の散った後の昼の月。穏やかな晩秋の一刻である。

平成24年11月分大玉村ごみ総排出量と昨年との比較（単位：トン）

ごみ区分	本年	昨年	比較
可燃物	184.73	120.22	64.51の増
資源物	42.77	32.30	10.47の増
不燃物	30.51	65.90	35.39の減
ビニ・プラ類	6.90	4.75	2.15の増
合計	264.91	223.17	41.74の増

※総排出量は、家庭ごみと事業系一般廃棄物を集計したもの。

平成24年11月分使用済み天ぷら油の回収量と本年度累計

拠点回収場所	32リットル
その他の回収場所	236リットル
合　計	268リットル
本年度累計	2,132リットル

※拠点回収場所は、役場、保健センター、総合福祉センターさくら、農村環境改善センター、大山公民館、産業振興センター、JAみちのく安達大玉支店です。拠点回収場所には、専用の収容箱が置いてあります。
※その他の回収場所とは、村内での前記以外の回収場所です。

平成25年1月分保健衛生だより

	行事名	日時	対象者	場所	持参するもの
乳幼児健康診査	３～4か月児健診	１月24日（木） 受付13：00～13：15	平成24年９月１日～９月30日生まれのお子さん 〔個別に通知いたします〕	大玉村 保健センター	・母子健康手帳 ・バスタオル ・問診票 ・オムツ等
	９～10か月児健診		平成24年３月１日～３月31日生まれのお子さん 〔個別に通知いたします〕		
	１歳６か児健診	１月17日（木） 受付13：00～13：15	平成23年４月21日～６月30日生まれのお子さん 〔個別に通知いたします〕	大玉村 保健センター	・母子健康手帳 ・健診問診票 バスタオル等
	５歳児健診	１月30日（水） 受付13：00～13：15	平成19年10月21日～12月25日生まれのお子さん 〔個別に通知いたします〕	大玉村 保健センター	・母子健康手帳 ・健診問診票等
健康相談等	健康相談日 及び糖尿病 個別健康相談	１月24日（木） 受付9：30～11：00	子育てのことや自分の健康・家族の健康などで相談のある方。 糖尿病で治療中の方、高血糖の方で相談希望の方 〔個別の相談ですので事前にご連絡下さい〕	大玉村 保健センター	※事前に予約が必要です。
	こころの健康相談 〔完全予約制〕	１月７日（月） ８日（火） ９日（水） 受付9：30～11：00	子育ての悩み、心の健康に関する悩みや不安、心配事のある方 ・相談は臨床心理士が担当いたします。	大玉村 保健センター	※事前に予約が必要です。

＊【福島いのちの電話】のお知らせ
【思春期相談ほっとライン】のお知らせ
≪相談時間≫　１０時～２２時　　≪電話番号≫　０２４－５３６－４３４３
≪相談窓口≫　県北保健福祉事務所　　≪電話相談≫　月～金　９時～17時
≪メール相談≫　随時受付　メールアドレス　peer@pref.fukushima.jp

村長交際費（平成24年11月分）

支出項目	件数	金額
会費	4件	￥17,500
祝金	20件	￥96,000
協賛金	0件	¥0
その他	１件	￥14,400
計	25件	￥127,900

放送大学　４月生募集のお知らせ

放送大学では平成25年度第１学期（４月入学）の学生を募集中です。
放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は２月28日まで

資料を無料で差し上げています。
お気軽に放送大学福島学習センター（☎０２４－９２１－７４７１）までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

空気が乾燥! 火災予防にご協力を!!

～一日消防団長・署長を任命～

11月９日、福島県消防協会本宮支部と安達地方広域行政組合南消防署は、秋の火災予防運動期間にあわせ、１日消防団長・署長を任命し、地域住民に防火を呼びかけました。

１日消防団長に根本里奈さん（玉井字又兵衛山）が、１日消防署長に斎藤梓さん（大山字仲北）が任命されました。

１日消防団長の根本さんは、消防団の法被を身にまとい役場や事業所等を訪れ、「火災のない明るい社会・職場づくりをお願いします」とあいさつしました。

１日消防署長の斎藤さんは、消防署の制服を着てショッピングセンター等で、火災予防の啓発活動を行いました。

また、村消防団による防火車両パレードも実施され、サイレンと警笛を鳴らしながら火災予防を呼びかけました。

ショッピングセンターで啓発活動をする1日消防署長の斎藤梓さん

無火災要請文を手渡す１日消防団長の根本里奈さん

おおたま野の花おりおり

―花たちのおいたち― ㉝

箱﨑美義　著

㉜つづき

どの木たちよりも、ずば抜けた枝・幹や葉を空高く、背伸びし広げ、聳え立ち、そしてあらゆる樹木・木たちの陳頭に立って妥協や人真似は、もう止そう、おれたちにならって銘々固有の特色美を発揮せよと呼びかけているようにその容姿・光景からそう目に映り見えてならない。

おおたま村には、300年以上の歴史・伝統を誇る玉泉寺、また星内や大山山崎地に、その黄金塔の荘厳さを誇らし、聳え立つ「いちょう」の木たちが、晩秋の夕日に散る「いちょう」の黄葉のあざやかな美しさが際立つ。どなたの目にも映り知られ、忘れがたき、おおたま村故郷を印象つけ、ただ語り飾り継ぐまさに風物詩そのままの1コマである。

「いちょう」のおいたち

「いちょう」が私たちが住んでいるこの地球上に初めて誕生・出現したのは、今から1億5千万年前の古生代末期に、フランスとスイスの国境にあるジュラ山（海抜1718m）の火山活動後のジュラ紀に中国や日本であって、シベリア・ヨーロッパや北アメリカなどに広まった。「いちょう」の葉の化石が石川・北海道・岩手諸県で発見されていることからも分かる。とても古い時代の木で大自然の猛威に耐え、これからも永く生き続けるその秘訣は「いちょう」の見るかげさえもない花、また葉・枝・幹の体全体がコルク（繊維組織）層でかこまれているため天変地異や害虫害獣や保水力も強い特質をもっているところにある。

名前・呼び名のいわれ

「いちょう」の本名は「いちょう」、公孫樹である。別名・俗名は一葉・鴨脚樹・ぎんなん・銀杏と呼ぶ。「いちょう」は一葉から転化した。また鴨脚樹は葉の形が鴨の脚にそっくり似ていること、また鳥たちが飛んでいるその姿に由来している。公孫樹の呼び字は公に植えて孫の代になって食べること、そして「いちょう」の木はとても水噴き「いちょう」の名をもつほどに水分の多い樹木で、大火災を防ぐ力をもっていることから公に方々に植えられた。銀杏は「いちょう」の果実が小さな杏の果実のようで、白色なので銀の杏と呼び、漢字音読で「ギンアン」、連声で「ギンナン」となった。

なぜ「いちょう」の葉が黄色に変わるのか

私たちをとりかこむ、かけがえのない周りの多くの植物には、葉や茎・枝などを緑色のほかに、さまざまな彩りの色を現わし生存・存続してきている。この彩り色の変化には気温・湿度や光など環境条件が最もかかわりが深い。その１つに「いちょう」の木をとりあげ、葉や容姿、生きざまの変化と気温とのかかわりについて、かいま探ってみた。

だれでもよく知っている椿や松など多くの木たちは、１年中、緑色の葉をつけもっている。このことによって永く種族を存続させきている。しかし柿・桃・もみじや「いちょう」など沢山の木たちは秋・冬になると葉の色を変え葉を落とす。草たちのほとんどは茎と葉を枯らし、土の中の生きたままの根だけを存続のため、しっかりと残す。「いちょう」の木は秋頃、気温が15℃以下の低温になると、しだいに葉を緑色にしている色素を作っている葉緑体の働きが悪くなって、やがて葉の中で緑の色素が分解し消失する。（つづく）

※ゴミ収集日　●燃えるゴミは毎週水・土曜日　●資源ゴミ・燃えないゴミは毎週木曜日
本宮クリーンセンターの自己搬入受付時間：●月～金／8:30～11:30、13:00～16:30　●土：8:30～11:30
●土午後・日・祝日は休（一部例外の祝日や点検等の休みがあります。）

この印刷物は、ＦＳＣ®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。
FSC www.fsc.org　ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C020493